

報道発表資料

2025年10月20日アステリア株式会社

ノーコードでデータレイクハウスと連携する「Databricksアダプター」提供開始 様々な構造化/非構造化データを統合し、企業のAI活用を推進 迅速な経営判断や的確な商品開発を実現する「データドリブン経営」の基盤に

アステリア株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:平野洋一郎、以下:アステリア)は、アステリアが提供する企業向けデータ連携製品の国内市場において 19 年連続市場シェア No.1 製品 *1 である ASTERIA Warp シリーズと、データレイクハウス $^{*8\pm}$ 「Databricks(データブリックス)」を連携する「Databricks アダプター」を本日より提供開始することを発表します。

■「Databricks アダプター」提供の背景

企業における AI 活用が急速に進む中、経営判断、商品開発、需要予測、カスタマーエクスペリエンスの向上など、様々な局面で高度なデータ活用が求められています。こうした流れの中で、顧客情報などの形式が定まった構造化データに加え、ログデータや画像といった形式化されていない非構造化データなど、企業内の多種多様なビッグデータを一元的に活用する仕組みの重要性が高まっています。

データレイクハウス「Databricks」は、高速なデータ分析や AI・機械学習の活用などを実現するデータレイクとデータウェアハウスを統合したクラウドネイティブなプラットフォームです。 大規模データを効率的に蓄積・処理できることから、AI や機械学習モデルの開発や運用にも採用され、生成 AI をはじめとする先進的な技術を用いたデータ活用を実現する基盤としても注目を集めています。

そこで、アステリアは、さらなるデータ活用に向けて、企業内に蓄積された多様なデータや AI ツールを「ASTERIA Warp」を介してノーコードで Databricks と連携可能なアダプターを開発しました。本製品と、既に提供されている 100 種類以上の「ASTERIA Warp アダプター」を組み合わせて活用することで、企業内の各システムや事業所や部門に分散していたデータ、基幹システムやクラウドサービス上のデータを Databricks に統合することができます。

Databricks 上に統合することで、AI による高度な分析・推論を行う基盤を短期間で構築。BI ツールや各種 AI サービスとも組み合わせることで、予測精度の向上や迅速な意思決定を実現します。これにより、迅速な経営判断や新たな事業価値の創出につなげる「データドリブン経営」を推進します。

アステリアは、Databricks アダプターの提供により、AI を取り入れた新たな業務改革やイノベーションの創出を支援します。

■「Databricks アダプター」の概要

提供開始日	2025年10月20日(月)
特長	・データベース連携と同じ SQL を利用し「Databricks」と自動連携 ・スキーマ情報の自動取得により GUI で SQL を自動生成 ・ノーコードで AI を活用したデータ分析基盤への自動連携
価格	2万円~/月(税抜き)
製品詳細	https://www.asteria.com/jp/warp/feature/option/databricks

※1:出典/テクノ・システム・リサーチ社「2025年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」 EAI/ESB は、それぞれ Enterprise Application Integration、Enterprise Service Bus の略で企業内外のデータ連携を司る製品カテゴリーを指す。

■「アステリア株式会社」について(Web サイト https://jp.asteria.com/)

アステリアは社会や企業を「つなぐ」エキスパートとして「ソフトウェアで世界をつなぐ」をコンセプトに、ヒト、モノ、オモイを「つなぐ」製品やサービスを提供するソフトウェア開発企業です。基幹製品の ASTERIA Warp は、様々なシステムやクラウドのデータをノーコードで連携できる製品として、1万社を超える企業に導入されています。その他、デジタル収納アプリ Handbook X は、資料や動画、Web サイトなどあらゆる情報をアプリにまとめて管理できるクラウドサービス。モバイルアプリ作成ツール Platio は誰でも簡単に自社の業務に合ったモバイルアプリをノーコードで作成・活用できるクラウドサービス。ノーコード AI/IoT プラットフォーム Gravio はノーコードで様々な場所にある多様なデータを集約、活用し情報の一元管理を可能とするノードコンピューティング基盤。これらの製品提供を通じて、DX や業務の効率化を推進しています。また、(一社)ブロックチェーン推進協会、(一社)ノーコード推進協会などの設立に参画するなど、様々なイノベーションを推進し新しいテクノロジーや価値観を普及啓発する活動にも取り組んでいます。

■「ASTERIA Warp」について (Web サイト https://www.asteria.com/jp/warp/)

EAI/ESB 製品の国内市場において 19 年連続シェア No.1 製品である「ASTERIA Warp」は、 異なるコンピューターシステムのデータを、ノーコードで連携できるミドルウェアです。メイン フレームやクラウド上のサーバーから表計算ソフトまで、さまざまなシステム間の接続とデータ の変換を行うロジックを複雑なプログラミングなしで行えることが評価されています。Warp Core は、Warp の厳選された機能を初期費用 0 円、月額 30,000 円からのサブスクリプション形式 で「手軽」にご利用いただけます。様々なシステムやサービスと迅速に連携することで業務自動 化やデータ活用を実現します。

.....

【プレスリリースに関するお問い合わせ先(報道機関窓口)】

アステリア株式会社 広報・IR部:齋藤ひとみ・小出朱莉

TEL: 03-5718-1297 / 携帯電話: 080-7709-5212 (齋藤) / E-mail: press@asteria.com

【製品に関するお問い合わせ先】

アステリア株式会社 マーケティング本部:東出武也 TEL:03-5718-1250 / E-mail:<u>pm@asteria.com</u>

> アステリア、ASTERIA、Handbook、Platio、Gravio はアステリア株式会社の登録商標です。 本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。